

勿来三小だより

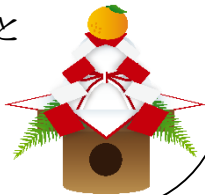


あけまして
おめでとうございます。

昨年中は、保護者の皆様並びに地域の皆様のご支援・ご協力により、すばらしい成果を上げ、充実した教育活動を展開することができました。

今年も昨年同様ご支援・ご協力の程よろしくお願いいたします。

今年1年、保護者の皆様並びに地域の皆様のますますのご活躍と安寧を祈念しております。



勿来第三小学校教職員一同

第3学期始業式

1月7日(木)、無事3学期をスタートすることができました。始業式では、校長より3学期は、「まとめ」の学期であり、学習や運動、その他すべての面の反省をして、苦手なものをそのままにしないように頑張るように話しました。また、3学期は、リレーのバトンをつなぐように、今まで頑張ってきたことを、次の学年や学校に「つなげる」準備をしなければいけないことも話しました。特に、6年生は、しっかりとした「まとめ」と「つなぎ」をして、中学校に進学してほしいことを話しました。参加した児童は、真剣なまなざしで話を聞いていました。



3学期のめあて

～学習・運動・生活について(一部抜粋)～

「ひきざんをもうちょっとすらすらできるようにする。」

「友だちにやさしくする。」

「国語の漢字をがんばりたいです。」

「そうじをがんばりたいです。」

「ノートをきれいに書く。」

「強いからだをつくるために、ごはんを残さず食べる。」

「算数のなおしをためないようにする。」

「家のお手伝いをする。たとえばせんたくたたみ、皿あらい。」

「国語と社会を特に自学で復習する。」

「みんなと仲よくしたいです。そのためにはけんかをしないようにしたいです。」

「算数と理科で100点とるために毎日集中して授業を受ける。」

「なわとびを毎日やる。」



山田町在住の橋本吉治様より、いわき市教育委員会を通して、勿来地区小・中学校へ地域誌「勿来の関」、『「勿来の関」真実の証明』の寄贈がありましたのでお知らせします。

『「勿来の関」真実の証明』(寄贈冊数54冊)については、各家庭に1冊ずつ配布いたします。また、「勿来の関」(寄贈冊数3冊)及び『「勿来の関」真実の証明』の残りの冊数につきましては、図書室に配架しております。

